報道発表資料

2026 年 10 月 29 日
TOPPAN 株式会社
神田カレー街活性化委員会
株式会社　東芝

TOPPAN・神田カレー街活性化委員会・東芝、「神田カレーPay®」×「どこチケ®」を連携し神田エリアの再来訪を促す実証を開始

「神田カレーグランプリ」来場者に翌日から利用可能な QR 乗車証を活用、
神田エリアの店舗回遊・消費を促進し、地域経済の活性化を目指す

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社（本社:東京都文京区、代表取締役社長:野口　晴彦、以下 TOPPAN）、神田カレー街活性化委員会(事務局：東京都千代田区、委員長：中俣拓哉)、株式会社東芝（本社:神奈川県川崎市、社長執行役員 CEO:島田　太郎、以下東芝）の 3 者は、電子マネー「神田カレーPay®」と、東芝が提供する交通チケットオープン化プラットフォーム「どこチケ®」(※1)を連携。「神田カレーPay®」利用者に東京メトロ QR 乗車証を提供することで、神田エリアへの再来訪および店舗回遊を促す実証実験（以下　本実証）を 2026 年 11 月 2 日から 2027 年 1 月 31 日まで実施します。

本実証は、400 以上のカレー提供店が集積する東京・神田で開催される神田カレー街活性化委員会主催の「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」(開催日：2026 年 10 月 31 日・11 月 1 日)において実施。「神田カレーPay®」を合計 2,000 円以上利用した来場者を対象に、各日先着 200 名へ東京メトロ全線で 1 回利用できる QR 乗車証を提供します。イベント終了後も加盟店で利用できる「神田カレーPay®」と、後日の移動に利用できる QR 乗車証を組み合わせることで、イベントを契機とした神田エリアへの再来訪と店舗回遊を促進します。本実証を通じて、QR 乗車証の付与が神田エリアへの再来訪や店舗回遊、消費行動に与える影響を評価するとともに、交通と消費の促進施策を組み合わせることで、再来訪や店舗回遊を促すマーケティング手法の有効性を検証します。

本実証の概要

■　本実証の背景

TOPPAN と神田カレー街活性化委員会は、神田エリアの活性化を目指して 2025 年 10 月末より協業を開始しました。その具体的な取り組みの一つとして、「第 13 回神田カレーグランプリ決定戦 2025」より、イベント独自の電子マネー「神田カレーPay®」を導入し、会場での決済利便性の向上に加え、イベント終了後も加盟店で残高を利用できる仕組みを提供しています。昨年のイベントでは、会期中に発行残高の約 87%が利用された一方、会期終了後の利用は約 6%となり、店舗回遊への促進効果が限定的であったこと

が課題となっていました。そこで今年は、イベント期間にとどまらない中長期的な地域活性化を目指し、新たに事前オンライン販売や QR 乗車証を連携することでさらなる店舗回遊を加速させることを目指しています。

東芝が提供する「どこチケ®」は、移動とサービスを組み合わせた新たな体験価値を提供する交通チケットオープン化プラットフォームとして、公共交通と連携した販促施策や集客施策を実現できるサービスです。これまでも映画イベントやスポーツ観戦、地域アプリと連携した様々な実証実験を展開してきました。今回、新たな取り組みのフィールドとしてグルメイベント独自の電子マネーと「どこチケ®」を組み合わせることで、「どこチケ®」を活用した地域活性化モデルの構築を目指します。

本実証では、TOPPAN が「神田カレーPay®」を決定戦前から販売し、決定戦当日以外にも利用機会を広げるとともに、東芝が提供する「どこチケ®」と連携し、イベント翌日以降に利用できる東京メトロ QR 乗車証を提供します。これにより、イベント終了後の神田エリアへの再来訪を移動面から後押しし、店舗回遊や消費の促進につながるかを検証します。

■ 本実証の概要

目的	「神田カレーPay®」と「どこチケ®」を連携した神田エリアの再来訪・店舗回遊・消費促進
期間	QR 乗車証利用可能期間 :2026 年 11 月 2 日(月)～2027 年 1 月 31 日(日) ※乗車証配布期間は、「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」の開催期間である 2026 年 10 月 31 日(土)・11 月 1 日(日)の 2 日間となります。
対象	最大 400 名 ※会場において一つの「神田カレーPay®」を合計 2,000 円以上利用した来場者 ※QR 乗車証の配布予定人数は、各日先着 200 名、2 日間で最大 400 名となります。
検証内容	1.再来訪への寄与 QR 乗車証の提供が、神田エリアへの再来訪の意思決定や行動にどのような影響を与えるか。 2.加盟店利用・店舗回遊への寄与 イベント終了後に QR 乗車証を利用して神田エリアを訪れた来訪者が、「神田カレーPay®」の加盟店での利用や複数店舗への来店につながるか。 3.利用情報のマーケティング施策への有用性 QR 乗車証や「神田カレーPay®」の利用データが、地域への送客や加盟店への来店促進施策の企画・改善に活用できるか。
各社の役割	TOPPAN:「神田カレーPay®」の発行、本実証の統括推進、検証結果の分析・評価 神田カレー街活性化委員会:「神田カレーグランプリ」主催、本実証に関わるキャンペーンの告知活動 東芝:「どこチケ®」を活用した QR 乗車証システムの提供、乗降データの取得および検証結果の分析・評価

■ 今後の展開

3 者は、本実証で得られた知見を基に、「神田カレーPay®」の利用促進施策や、QR 乗車証の提供条件、利用期間、加盟店への案内方法などの改善を図り、継続的な神田エリアへの来訪や店舗回遊の促進につなげます。また、TOPPAN と東芝は、今後は他のイベントや地域商業団体への展開も視野に、決済サービスと交通サービスを組み合わせた送客施策の展開可能性を検討し、さらなる地域経済の活性化への貢献を目指します。

■ 「神田カレーPay®」販売概要

販売日時:2026 年 10 月 9 日(金)～2026 年 12 月 31 日(水)まで

販売先:遊び予約サービス「アソビュー！」

販売 URL:https://www.asoview.com/base/165317/

販売種類:1,000 円/2,000 円/3,000 円/5,000 円の 4 種類より購入可

有効期限:2027/9/30 まで
利用可能店舗:
＜会期前＞「第 13 回神田カレーグランプリ決定戦 2025」への参加店舗(一部を除く)
＜会期中＞「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」への参加店舗 20 店舗
＜会期終了後＞神田カレーグランプリ決定戦 2025、2026 出場店舗(一部を除く)と、「神田カレーPay®」マークの表示があるお店での利用が可能
※「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」の会場で「神田カレーPay®」を合計 2,000 円以上利用した来場者を対象に各日先着 200 名へ東京全線で 1 回利用できる QR 乗車証を提供します。

■ 「神田カレーグランプリ」および「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」概要

400 店以上ものカレー提供店が集まる日本のカレーの聖地とも言われる東京・神田で、参加店を食べ歩きできる「神田カレー街食べ歩きスタンプラリー」と、予選を勝ち抜いたカレー店だけが出場する「神田カレーグランプリ決定戦」の 2 大イベントで楽しんでもらう日本最大級のカレーフェスティバルです。イベントに参加することで、神田の特徴でもある多種多様なカレーを存分に食べ比べすることができます。今年で 14 回目となるグランプリ決定戦は、2026 年 10 月 31 日(土)・11 月 1 日(日)の 2 日間で開催。決定戦は予選ファン投票で決定した 20 店舗が会場に集結し、各店自慢のカレーを提供します。

・「第 14 回神田カレーグランプリ決定戦 2026」
日時: 2026 年 10 月 31 日(土)11 時～19 時、11 月 1 日(日)11 時～17 時
※グランプリ決定戦の投票は 11 月 1 日(日)16:00 までとなります。
会場:小川広場(千代田区神田小川町 3-6)
主催:神田カレー街活性化委員会
公式サイト: https://kanda-curry.com/

前回の「第 13 回神田カレーグランプリ決定戦 2025」の様子

※1 交通チケットオープン化プラットフォーム「どこチケ®」
東芝が提供する「QR 乗車券システム」と「乗車券オープン化サービス」を組み合わせたプラットフォームです。交通乗車券を、デジタル QR 乗車券として発行し、「どこチケ®」のプラットフォーム上で管理、オープン化します。交通事業者様はもちろん、それ以外の業種の方でも、いつでも自由に自社のサービスと QR 乗車券を組み合わせた企画をすることが可能になります。
https://www.global.toshiba/jp/products-solutions/security-automation/traffic-ticket-pf.html

＊ 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
＊ 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以　上